

神によるスンナの保持 (2/7) : ハディ スの

:

明:

以下では、いかに 言者ムハンマドの教え すなわちスンナ が 史を通して改 や修正から守られ、その 信 性を保ち けたのかについて 考します。第2部: 言者の言 (ハディ ス) は彼の生前、または死 直 き留められたのか?

目:[事 言者ムハンマド彼の言 に して](#)

より: ジャマ ルッディ ン ザラボゾ (2011 IslamReligi

日 3 Jun 2011

集日 21 Aug 2011



このトピックについて じる前に、何かが保持されるためには 、または されることが前 提条件ではない、ということが明 にされなければなりません。すなわち、何かが き留 められなかったからといって、それが正しく正 に保持されなかったということの意味 するわけではない、ということです。さらに言うと、 き留めること自体が何かの保持 に十分であるとも言えません。何かが って される可能性もあるのです。これらの可能 性はハディ ス学者によって 切に考 されています。彼らはハディ スの 可に して、それが されていることを条件とはしませんでした。しかしそのような物理的な を重要 しまし たし、多くの 合、 承者の 性を考 しつつ、口 よりも を 先しました。また彼らは、 に何か が き留められていることだけで十分である、ともしませんでした。まずそれが 切に さ れていることが されたのです。それゆえハディ ス学者らが による 承よりも された 承を

3. アル=ブハリ は、マッカ 血入城の日に、ある人物がイエメンから 言者を ねて来て、彼が 言者の 言 を取っても良いか したところ、言者はそれを承 してこう言ったと しています：

“?????????????????”

4. アナスはこのような言 を えています：“ き留めることによって知 を 保するのです。” このハディ スは 数の 威から いられていますが、その大半の 承 路は弱いものです。それが に 言者自身の言 なのか、あるいは教友たちによるものなのかで意 の相 があります。しかしアル=アルバニ は、アル=ハキムなどによって されたこのハディ スは真正 であるとしています。[3](#)

それゆえ、言者が生きていた 代に既にハディ スの が始まっていたことに疑いの余地はありません。ハディ スを き留める行 は 言者の死 も けられました。アル=アザミ は、彼の著*Studies in Early Hadeeth Literature* ??????????????

で、ハディ スを した50人程の教友たちについて しその名を げています。

次に注目してください：

アブドッラ ブン アッバ ス (ヒジュラ3年前ジュラ68年) …

彼は知的探究心が く、一つの出来事に し30人の教友に ねたほどである…

彼は いたことを き留めたようであり、にはその目的のために自らの奴 にもそうさせた とのことである…

以下に げるのは、彼から 面の形でハディ スを えた者たちである：アリ ブン アブドッラ ブン アッバ ス、アムル ブン ディ ナル、アル=ハカム ブン ミクサム、イブン アブ ムライカ、イクリマ…クライブ、ムジャヒド、ナジュダ・サイド ブン ジュバイル[5](#)。

アブドッラ ブン ウマル アル=ハッタ ブ (ヒジュラ10年前ジュラ74

年)。彼は大量のハディ スを え、その 承において 格であり、たとえそれにより意味が ならなかったとしても、ハディ ス内の言 の配列が 更されることを さなかった

彼は 数の を所有していた。彼の持っていた一 のキタ ブ () は父ウマルからのもので、ナ フィウによって彼の面前で何度も されていた

以下に げるのは、彼から 面の形でハディ スを えた者たちである：ジャミル ブン ザイド アッ=タ イ…

ナ フィウ (イブン ウマルの庇 下にあった)、サイ ド ブン ジュバイル、アブドル=アズィズ ブン マルワ ン、アブドル=マリク ブン マルワ ン、ウバイドッラ ブン ウマル、ウマル ブン ウバイドッラ⁶

またアル=アザミ は、ハディ スを した“第一世 における 承者たち”の一 表を作成し、その49人の 性を一人ずつ じました⁷さらにアル=アザミ はハディ スを した“一世 と二世 初期の学者”として87人の名を⁸ね、ハディ スを 集めた251人の“二世 初期の学者”も して⁹います。

このように、アル=アザミ はハディ スを した437人の学者たちの一 表を作っており、彼らは皆ヒジュラ 250年を前に他界しています。彼らの大半は、ハディ ス 集を最初に命じた人物であると されているウマル ブン アブドル=アズィズの 代に生きた人々です。 、ウマル ブン アブドル=アズィズの逸 は 解されており、彼以前には もハディ スを 集していなかったというわけではありません。¹⁰

アル=アザミ は述べます：“近年の研究は、言者のハディ スのほぼすべては、一世 わりまでの教友の 代に き留められていたことを 明しています。¹¹”

この言明は部分的に、 されたハディ スを所有していた多くの教友たちとその次世代の者たちに言及した、アル=アザミ 自身の研究に基づいています。また他の 所で、彼自身このように述べています：

私は自らの博士 文*Studies in Early Hadeeth Literature*

で、ヒジュラ 一世 からすでに数百のハディ ス 子が流布していたことを した。

そこからさらに100

年加えれば、どれほどの数の 子や 物が出回っていたのかを 列することは困 である。最も控えめな推 であっても、数千を超えるとされるのだ。¹²

Footnotes:

1

アル=アルバニによって、このハディ スはサヒフとされています。参照：Muhammad Naasir al-Deen al-Albaani, *Saheeh Sunan Abi Dawood* (Riyadh: Maktab al-Tarbiyyah al-Arabi li-Duwal al-Khaleej, 1989), vol. 2, p. 695.

2

このハディースの注をしたイブン ハジャルは、いかにアブ フライラがアブドッラ ブン アムルよりも多くのハディースをたどろうかについて 明しています。（参照：Ibn Hajar*Fath*, vol. 1, pp. 206-8.

）また彼が言及しなかったこととして、アブ フライラがアブドッラ ブン アムルの 16年 に逝去したことが げられ

3

Al-Albani, *Saheeh al-Jaami al-Sagheer*, vol. 2, p. 816.

4

Muhammad Mustafa al-Azami, *Studies in Early Hadeeth Literature* (Indianapolis, IN: American Trust Publications, 1978), pp. 34-60.

5

Azami, *Studies in Early Hadeeth*, pp. 40-42. In Azami' s work, "b." stands for ibn or "son of."

6

Azami, *Studies in Early Hadeeth*, pp. 45-46.

7

Azami, *Early Hadeeth*, pp. 60-74.

8

Ibid., pp. 74-106.

9

Ibid., pp. 106-182.

1

アル=ブハリ によって されているこの逸 とは、ウマル (H.61 101) がアブ バクル ブン ムハンマド (H.100没) な手 を いたとするものです：“ハディースの知 を求め、き留めるのだ。私は宗教学者らが死に え、宗教知 が消 されている。言者のハディース以外は何も容 してはならない。”また彼はサアド ブン イブラ ヒ ムとアッ=ズフリ に 同じことを求めています。このことから、たとえばM.Z.スィッディ キのように、ウマルによるこの指示がハディース につながったという った主 をする者たちも一部存在しています。

1

Al-Azami, *Methodology*, p. 30.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/587>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。